

会議録（要点筆記）

会議名	第2回みやま市総合市民センターあり方検討委員会
開催日時	平成28年1月15日（金） 午後1時30分～午後3時10分
開催場所	みやま市消防署 1階 会議室
会議次第	1 開会 2 議事 （1）報告事項 第1回議事録（要点筆記）について （2）協議事項 ① 瀬高公民館及び市内関連施設の概要について ② 市内保健福祉施設の概要について ③ 近隣自治体施設の概要 ④ 総合市民センターのあるべき方向性について 3 その他 4 次回開催について 5 閉会
委員出席者	古賀委員、前原委員、坂口委員、芳野委員、末吉委員、樺島委員、内山田委員、近藤委員、大田黒委員、中原委員、江崎委員、鳥井委員、松尾委員、小野委員、木庭委員、角委員、原田委員、田中委員
欠席者	樺島委員、岩屋委員
事務職	塚野総務部長、坂田企画財政課長、山田企画財政課長補佐、今村
傍聴者数	14名
会議資料	・資料1 瀬高公民館及び市内関連施設の概要 ・資料2 瀬高公民館及び市内関連施設の部屋別使用者数 ・資料3 市内保健福祉施設の概要 ・資料4 近隣自治体施設の概要 ・資料5 近隣自治体施設配置図 ・資料6 みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略（抜粋）

1. 開会

〈坂田企画財政課長より開会〉

2. 議事

(1) 報告事項

【委員長】 報告事項につきまして、事務局より報告を求めます。

【事務局】 〈前回の会議録について説明〉
前回の会議の内容は、市のホームページで公開しています。
今後の会議の内容についても公開していきますので、よろしくをお願いします。

(2) 協議事項

①瀬高公民館及び市内関連施設市内関連施設の概要について

【委員長】 事務局より説明をお願いします。

【事務局】 〈資料1について説明〉
前回の会議で、管理費と合併前の利用者数の資料を示して欲しいということでしたので、前回の資料に加筆しています。
合併前の利用数は、教育委員会に資料がないということでしたので、前回のままとなっています。まいピア高田について、平成24年度に誤りがありましてので、76,153 人を 76,053 人に訂正をお願いします。

〈資料2について説明〉

前回の会議で、各部屋ごとの利用者数を示して欲しいということでしたので、平成26年度の瀬高公民館、山川市民センター、まいピア高田の利用実績を示しています。

【委員長】 事務局の説明に質問等ございませんか。

【委員】 質問ではありませんが、有明新報のみやま市の記事が少ないように思います。今回の記事も委員長の名前、副会長の役職を間違えるなど、みやま市が雑に扱われていると思います。

社説の内容について、福祉施設を含めた大きな規模になるかのような記事を書かれています。委員会の検討内容を誘導するような記事は問題と思うので市からも注意して下さい。

【事務局】

名前の間違いについては、事務局より訂正を求めています。社説については、報道の自由もございますので新聞社の意見と思われれます。市の情報は、秘書広報課より大牟田市の記者クラブを通じて随時各新聞社に提供しています。みやま市が雑に扱われているということはないと思います。

【委員】

委員長の名前が間違っていたので、新聞社に訂正記事の依頼をしたところ、「わかりました」と返事をもらいましたが、訂正はされていません。周囲の人からも声を掛けられるので、訂正記事を出してほしい。

【委員】

報道の自由はわかりますが、事実を書いてほしい。予算の件も同様です。他の委員からもありましたが、住民を誘導するような記事はどうかと思います。内容を確認して記事にするように、新聞社と意見を整えてください。

【事務局】

誤り等については、再度申し入れを行いたいと思います。

【委員長】

できるだけ正確な情報を出してもらうように、要請をお願いします。

②市内保健福祉施設の概要について

【委員長】

事務局より説明をお願いします。

【事務局】

〈資料3について説明〉

【委員長】

ただいまの説明について、質問等ございませんか。

【委員】

3施設の平面図をつけてください。管理費についての差の理由をお尋ねしたい。面積が広くなると電気代等、多くな

かるということだろうと思いますがどうですか。

【事務局】

詳細は持ちあわせておりませんが、ご指摘のとおり面積が広くなると設備の機械等も増えてきます。電気料、清掃委託料も増えてくると思います。

古い施設もありますので、詳細なものをお示しできるかわかりませんが、次回に提示したいと思います。

【委員長】

よろしいですか。次の議題に進みます。

③近隣自治体施設の概要

【委員長】

事務局より説明をお願いします。

【事務局】

直近に建設された八女市の施設、施設の規模が同程度の柳川市の施設、大ホールを中心とした朝倉市の施設をお示ししています。前回の会議では、複数のパターンをお示しするということになっておりましたので、3市の施設をご紹介します。

〈資料4 資料5について説明〉

【委員長】

事務局より3施設の説明がありました。続いて総合市民センターのあるべき方向性について説明してください。

④総合市民センターのあるべき方向性について

【事務局】

〈資料6について説明〉

資料は、本日配布しました「みやま市まち・ひと・しごと総合戦略」71ページの⑧を抜粋しています。総合戦略には、基本目標を定めており、目標実現のための具体的な施策を「文化・芸術団体の自主活動の支援を充実するとともに、市民が多様な文化に触れたり、文化・芸術団体の活動を促進したりする拠点整備を行います。」としています。今回ご議論していただいている瀬高公民館は、昭和52年建築で40年経過して老朽化し、耐震診断により補強工事が必要ですので、先ほどの総合戦略の内容に基づき議論いただくものです。

- 【委員長】 委員のみなさんからご意見等ございませんでしょうか。
- 【委員】 1回目の委員会で市の考えを示すように求めていましたが、先ほどの内容ですか。
- 【事務局】 前回の会議では、市としては、建替えるのか、改修するのか、ホール中心の施設にするのか、福祉施設にするのか基本的な考えはないと申し上げました。現時点でも変わっておりません。
- 総合戦略には、「文化の香りのするまちづくりを推進します」と記載しています。その具体的な施策として、「文化芸術団体の自主活動の支援を充実するとともに、市民が多様な文化に触れたり、文化・芸術団体の活動を促進したりする拠点整備を行います。」としております。しかし必ず新たな施設を建設することではございません。改修することも考えられます。
- 拠点整備をするにあたりどうするかのご意見を伺いたいということで、会議を開催しております。いろいろご意見があらうかと思いますが、文化活動の推進のための拠点は必要だと思います。その拠点整備のための方法についてのご意見を賜りたいと思っておりますので、よろしくお願いします。
- 最終的には、委員会よりまとめていただいた提言書を議会に諮り基本方針としたいと考えています。
- 【委員長】 委員の皆様のご意見をお願いします。
- 【委員】 方向性が決まっていないとのことですが、予算の上限はどの程度ですか。補助金などがありますか。
- 新たな施設を建設するならばどこになるのか等何も決まっていないということですが、検討する内容が漠然としているので、参加している委員が思っていることを発言するだけでは決まっていけないと思います。
- 議論するためには、予算の上限などを示してあれば、おのずと施設の規模などが決まってくるように思います。
- 何でもよいということならば、経済団体の施設も老朽化しているので、福祉施設だけでなく一緒にしてほしいと思い

ます。個別に建設するより建設費が抑えられると思います。

【事務局】

本日の資料に大まかな建設費と維持管理費を示しております。委員から、予算のご質問がございました。建設すれば、過疎債を活用できます。借金であります但元利償還の7割を国より交付税措置される有利なものです。前回の会議の際の市長の挨拶にもございましたが、過疎債を活用することで財源は確保できるとの考えを示されたと思っています。

今後大まかなものになるかもしれませんが、近隣市の例を参考に複数のパターンをお示ししたいと思っています。

【委員】

前回の会議の時に改修、建替えは、市が方針を示すべきと意見を言いました。改修するのか、建替えるのかは全く異なった検討をしなければならないと思います。どちらにするのかを決めないままでの議論では結論がまとまりにくいように思います。

方針について市長と話をされたかどうかをお尋ねします。

【事務局】

前回の会議から、日程がそうありませんでしたので、市長と具体的な話はしておりません。市長の考えは、前回のあいさつをお聴きになるとお分かりになると思います。

財政的な課題もありますので、改修した場合も含めて検討いただきたいと思います。改修した場合の経費は、数億円と見込んでいます。

【委員】

基本的なことは、市長とすぐに議論すべきだと思います。個人の場合は、家をリフォームするか建替えるのかは予算に左右されます。予算があれば、誰もが建替える方が良いと思います。

委員会にどちらにするかを委ねるのではなくて、市が方針を決めるべきと思うから何度も発言しています。

【委員】

委員会は、あるべき方向性を検討してほしいと、市から意見を求められています。市が案を出して検討することになれば、議会がありますので委員会は必要ないと思います。方向性は白紙の状態で検討するという事で、委員はこの

会議に参加しているので、市に具体的な方向性を示すように求めることではないと思います。

私の考えは、瀬高公民は老朽化して時代に合っていないように思います。総合市民センターのメインは、大ホールにあると思います。瀬高公民館は、800席程の大ホールと200席程の小ホールに建替えるべきだと思います。

前回の会議では、社会福祉協議会の本部事務所は市役所の近くがよいとの意見もありますので、ホール以外部分で研修室やかたらい館の浴室などの施設をどうするかだと思います。

みやま市でも様々な日本の伝統文化活動がなされています。私は、日本舞踊を習っていたので、市民の文化活動がしやすいような施設になるための意見を言いたいと思います。委員になりました。市民が地元で活動できる施設を造ってほしいと思います。

【委員】

様々な意見が出されていますが、委員の役割は市民の要望を代弁していくのか、新築改築を決めるのか、予算をどのようにしていくのか等ありましようが、何を検討していくのか焦点がはっきりしていないように思います。

先の意見のように活動している方々は、様々な要望があると思いますが、すべてを満たすことはできないので、焦点を絞っていただくと発言しやすいと思います。

【事務局】

方向性がかみにくいとのご意見をいただいておりますが、今回までは、様々なご意見を伺いたいと思いますのでよろしくをお願いします。次回の委員会には、複数のパターンを作成し提言書の叩き台を提示したいと思います。

今回の会議は、前回の会議でのご指摘のあった内容を中心に進めています。

【委員長】

皆さんの意見を基に次回には、提言書の案を提示したいとことですがいかがでしょうか。

【委員】

予算の概算を示ししていただければ議論しやすいと思います。予算額によって検討する規模があると思います。用地の制約もあり駐車場の確保も課題です。まいピア高田のホ

ールの改修はできないでしょうか。

予算は、最大でどのくらい確保できるのでしょうか。

【委員】

瀬高公民館が老朽化していることは、認識しています。改善しなければならないと思います。みやま市は3町が合併してできた市です。旧町にはそれぞれ文化施設があり、新市建設計画には、既存の文化施設の充実と記載してあります。合併の意味は、将来の行政サービス提供のためだったと思います。建設の財源は過疎債が活用できますが、建設すれば管理費が必要で管理費の補助はありません。

みやま市は、人口の減少が予想されています。建設すれば今より少ない人口で管理費を負担し続けなければなりません。将来を見込んで考えていただきたい。建設することはいいと思いますが、柳川市をはじめ規模を縮小して建替えられています。既存施設だけでなく新たに建設される施設の管理費等を参考にすれば、新たに建設する施設の管理費等の予想もつきやすいと思いますので参考にしてください。

人口が減少すれば財源も減少していきます、その時の住民サービスの提供も視野に入れて検討しなければならないと思います。

【事務局】

財政問題について、指摘されております。建設費、将来の維持管理費を含めた財政問題の資料を次回提示したいと思います。過疎債の上限はありませんが、規模が大きくなれば管理費もかさんできます。

筑後市のサザンクス、柳川市にも検討中の文化施設について問い合わせて次回提示したいと思います。

【委員長】

事前に資料の配布をお願いします。委員の皆さんは、資料を熟読して参加いただきますようお願いします。

【委員】

みやま市は消滅するとのデータもありますが、将来の合併は考えられないのですか。合併すれば、必要ないと思います。

1,000人規模の施設は、どこでも運営していくのは大変だと思います。

【委員】

みやま市は、存続し人口減少に歯止めをかけることを目的に、総合戦略を策定しています。その計画に文化施設の検討も位置づけられています。みやま市のコンパクトなまちづくりに文化施設の検討もつながると思います。

【委員】

みやま市が発展していくために既存の施設を活用していかなければならないと思います。

山川市民センターの利用は増加しています。まいピア高田は、舞台に特徴があります。瀬高の公民館は老朽化して利用しづらいので、この委員会で検討していると思います。検討する視点は、みやま市の発展のために何が不足しているか、既存の施設と同じようなものを造っても意味がないので、ビジョンを示してほしいと前回提案しました。山川市民センターは教育中心、まいピア高田は、文化中心に考えれば、瀬高公民館をどうするのか、どうすれば「住む人が健やかに暮らし、住んでよかったと思われるまち」になるかを考えてほしいと思います。そのような施設を造ってほしいと思います。

検討する時間も限られているので、委員の共通理解がなければ議論が進んでいけないと思います。

【事務局】

国全体の人口減少が進んでいるなかで、地方創生が自治体の課題となっています。人口の減少に歯止めをかけ、選んでもらうような市にするために総合戦略を策定しています。合併を視野にしているものではありません。

みやま市が、よいまちになるように議論していただきたい。コンパクトなまちづくりも貴重なご意見だと思います。また既存施設の活用も含めた総合市民センターの検討も貴重なご意見だと思います。

短い時間でご迷惑をおかけしますが、3月までに提言書を頂きたいと思っております。よろしくお願いいたします。

【委員】

市長からは、瀬高公民館が老朽化しているので、委員をだしてほしいと相談されて区長会より選出しました。

市長は、700～800席の市民センターを建設したいようですが、あまり範囲を広げるとまとまらないと思います。

旧町に施設があるけれども、不足するくらいに活用されています。私は、瀬高公民館は、老朽化して不便だろうと感じているところです。広くて立派な施設がほしいというところは理解できます。

議論の焦点を、耐震補強、改修、建替えに絞らないと時間が少ない中で検討課題が大きすぎると思います。

【委員】

文化協会は、3つの施設を順番に使用していますが、瀬高の会場は人気がありません。照明設備、音響、舞台装置が、他の施設と比較して旧型で使いづらいからです。

新施設が、他の2施設に与える影響も加味しなければならないと思います。

同じような施設ではなく、瀬高に何が必要かを考えて、議論が発展することを期待します。

【委員長】

次回の会議には、資料を事前配布していただくようお願いいたします。よろしくお願いいたします。

時間も経過しておりますので、その他に移ります。

3. その他

【事務局】

本年より報酬等をお支払する際にマイナンバーをお知らせいただく必要がございます。次回の会議の際にマイナンバー通知カードをご持参ください。こちらでコピーさせていただきます。本人確認に免許書の番号確認が事務手続で必要ですのでよろしくお願いいたします。会議のご案内の文書でもお知らせしたいと思います。

この後の会議も、みやま消防署を予定しております。駐車場に限りがありますので、傍聴者はヘリポート訓練所をお願いいたします。

消防署出口は、右折禁止となっておりますので、右へ行かれる方は、北側の道路をご利用下さい。

4. 次回の開催について

【委員長】

今回は、平成28年1月29日(金)13時30分から みやま消防署1階会議室で行います。

5. 閉会

何かございませんでしょうかよろしければ、これをもちまして第2回みやま市総合市民センターあり方検討委員会を終了します。ありがとうございました。